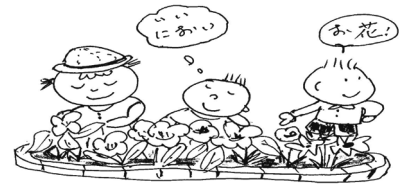


みとファミサポだより

ぱっそ あ ぱっそ 16号



passo a passo (イタリア語で一步一步の意味) 未来に向かって

発行: 水戸ファミリー・サポート・センター

〒319-0393 水戸市内原町 1395-1 水戸市内原庁舎 3階

Tel 029-303-7277 Fax 029-303-7288 <http://www.famisupo-mito.com>

平成 25 年 3 月 28 日発行

平成 24 年 4 月より準備を重ねてきました、病児・病後児預かり事業を 10 月より実施することとなりました。10 月には 29 人、11 月には 16 人、12 月には 12 人と利用会員の登録が目立ちました。今回は水戸市のファミリー・サポート事業や病児・病後児預かり事業を中心に会報紙を発行します。

ファミリー・サポート・センターのこれから

水戸市子ども課長 川崎幹男

日頃より、水戸ファミリー・サポート・センターの運営につきまして、会員の皆様には多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、地域における市民相互援助の画期的な取組として平成 16 年度に運営を開始した水戸ファミリー・サポート・センターの事業も、早いもので間もなく 10 年を迎えます。初年度の登録会員は 149 人で始まりましたが、現在は 1,000 人を超す登録会員を有し、本年度からは病児・病後児預かり事業を導入するなど、運営内容の充実化にもご努力いただいております。



事業の運営が開始された平成 16 年度は、子育て支援係が水戸市に初めて設置された年です。核家族の進展やライフスタイルの変容等により少子対策の必要性が大きくなりとなり、国を始めとして、社会全体での子育て支援の取組について盛り上がりを見せ始めた時期でした。逆を言えば、それ以前は家庭や地域の中に子育て支援の機能がまだまだ十分に存在し、子育て支援の専門の係を設置してまで行政が関与しなくても良かった時代であったということになります。そのため、もう一度、地域や家庭に子育て支援の力を取り戻していただき、行政に子育て支援係がなくなっても大丈夫な地域や家庭づくりを目指す事が、子育て支援係に課された使命と受け止め、ファミリー・サポート・センターを柱に、様々な事業に取り組んだ思い出があります。

昨年成立した子ども・子育て支援 3 法の中で、ファミリー・サポート・センター事業は児童福祉法に規定され、市町村が実施する地域子ども・子育て支援事業の「子育て援助活動支援事業」として法的な位置付けがなされたところであり、本格的な人口減社会を迎える今後においても、地域における子育て支援施策の中核として、その役割はますます重要となる事業と認識しております。

つきましては、子どもたちの笑顔であられる安全で安心な水戸のまちづくりを進めるため、会員の皆様とともに、今後も水戸ファミリー・サポート・センターのさらなる発展に向け取り組んでまいりますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。



田尻菜穂子ちゃん (7歳) よりいただきました

登録状況

(H25.2.28 現在)

利用会員 866 人

協力会員 226 人

両方会員 81 人



もくじ

水戸市子ども課長あいさつ・・・1 ページ

病児・病後児預かり事業を開始・・・2 ページ

Q&A こんなときはどうなるの?・・・3 ページ

報告とお知らせ・・・4 ページ



病児・病後児預かり事業を開始

平成24年10月より病児・病後児預かり事業を開始しました。

病児・病後児預かり事業は、病気あるいは病気回復期に集団保育が困難なお子さんをお預かりすることにより、誰もが働き続けることができる環境をつくることを目的としています。

基本事業とは・・・

保育施設、小学校などの送迎や保護者の外出時のおあずかりなど。

病児のときはまずはセンターにお電話ください。センターから協力会員に電話をします。

病児・病後児預かり事業とは・・・

お子さんが病気あるいは病気回復期に、集団保育ができないときのお預かり。

基本事業
1時間700円です。

★援助活動料（報酬）は？★

病児・病後児預かり事業
1時間1,000円です。

お願いするには、事前の打ち合わせが必要です。お時間を予定してくださいね。

★事前打ち合わせ？★

病児・病後児預かりの事前打ち合わせには1,000円をご用意ください。

7:00～21:00です。

★援助してもらえる時間は？★

7:00～20:00です。

お預かりは協力会員さん宅で。

★活動はどこで？★

基本は協力会員さん宅でのお預かりです。

病児のときに自宅で見守ってほしい方は、センターに相談してくださいね。

基本は徒歩・公共交通機関の利用です。

★送迎は？★

基本はタクシーの利用です。

※会員同士の話し合いで、協力会員の自家用車で援助できるようになりました。センターにご相談ください。

チャイルドシートもしくはジュニアシートはセンターで用意しています。

保育園から
急な電話…。
困ったなあ…。
まだ帰れない。



教えて!!

こんなときはどうなるの？

Q

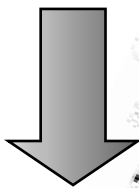
熱があるけれど
風邪かしら？
協力会員にみて
もらえるかしら？

Q

どういう子どもを
みてくれるのかしら？

Q

活動の途中で子どもが
熱を出したらいつから
病児の預かりになるの
かしら？



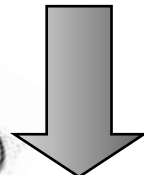
A

今日は病院に
行くけれど、
明日は休めない…。
どうしよう…。



A

こんなときは
援助して
もらえるのね。



A

- ・利用会員が受診して預けるのが基本。
- ・協力会員が利用会員の代わりに病院へ行くこともできます。

- ・ありふれた病気で、全身状態が悪くないとき。
- ・入院を必要としない場合。

- ・保育所の先生から体調が悪いと聞いたとき。
- ・預かり中の子どもの体調の変化に気づいたとき。



病児の打ち合わせです



このまま活動を続ける時は必ず医療機関への受診が必要です。その時点から病児・病後児の預かりになります。**料金も700円から1,000円にかかります。**

ポイント



- ・家庭で療養できる程度の病気の援助です。
- ・受診している子どもの預かり（代理受診含む）が基本です。
- ・緊急時に備えてお互いに連絡がとれるようにしておいてください。

こんなときは・・・

- ・急に熱が高くなった・・・。
- ・水分が摂れないとき。
- ・元気がなくなった・・・。



**すぐに利用会員とセンターに連絡！
まずは利用会員の指示をききましょう。**



楽しかった会員交流会

6月23日(土) 第1回会員交流会 アンパンマンとホーリー君と遊ぼう!
2月23日(土) 第2回会員交流会 親子でトランペットを聞こう。楽しくリズム体操!



アンパンマンとホーリー君



みんなで楽しくリトミック

会員のスキルアップも充実しました

保育施設等や開放学級などの送迎が多くなっています。会員みなさんにはいつも安全な活動を心がけていただき、ありがとうございます。

平成25年度は現会員むけのフォローアップ講習を予定しています。



援助活動を通じて子どもたちが安心して生活できるようお手伝いしていきますのでよろしくお願いいたします。



トランペットの音色に癒されて・・・



意見交換会で・・・

- 8月10日(金) 第1回会員講習会(託児パートナーポイントセミナー)
- 9月9日(日) 病児・病後児預かり事業についての会員説明会
- 10月3日(水) 第2回会員講習会(病児・病後児預かりの講習①)
- 10月24日(水) 東海村すくすくサポーター意見交流会に協力会員が参加
- 11月16日(金) 第3回会員講習会(病児・病後児預かりの講習②)
- 12月19日(水)20日(木) ベビーシッターポイントセミナー
- 1月18日(金) 筑西市ファミサポ準備委員会視察で協力会員が事例発表



託児パートナーポイントセミナー



筑西市視察にて・・・



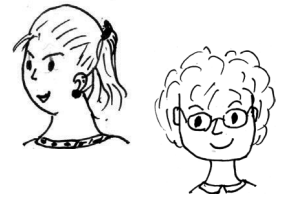
ベビーシッターポイントセミナー
風あそびをしました!



医療アドバイザー平野先生と

アドバイザー研修など

- 9月26日(水) 全国ファミサポ交流集会
- 1月25日(金) 茨城県内ファミサポ意見交換会
- 1月29日(火)30日(水) 大阪府東大阪市ファミサポ視察



♪ 入園・入学などご連絡くださいな!

おねがい

利用会員

引っ越し等で住所や電話番号が変わった!
通園先、通学先が変わった! 小学校を卒業した!

協力会員

サポート可能な時間に変更がある!

ひとこと

・・・など登録内容に変更があるときはセンターまで。

せ: 念願であった病児・病後児預かり事業が形になりました。ホっとしています。実施することにより新たな課題も出てきました。夢は描かないと形にならないし、形になったら、また新たな夢に向かって・・・ですか。まさしく passo a passo。会員さんとともに passo a passo。これからもよろしくお願いします。

ま: 子育てが楽しく充実したものになるようにという思いで、水戸の町を東に西に走ってきました。新たな事業も始まりこれから・・・というときですが、ファミサポを卒業することになりました。3年足らずの間でしたが、お子さんや会員さんからたくさんのパワーをいただきました。本当にありがとうございました。これからもファミサポ応援しています。

